

先代の社長（父）が1995年に入会し、共同求人活動等に参加して来ました。しかし、この10年ぐらいいかなかなか活動に参加ができていない状況でした。事業承継を控えていたので、自分も学びたいと思い父と会員登録を変更しました。しかし、その後半年ぐらいいは、会活動に

先代の社長（父）が1995年に入会し、共同求人活動等に参加して来ました。しかし、この10年ぐらいいかなかなか活動に参加ができていない状況でした。事業承継を控えていたので、自分も学びたいと思い父と会員登録を変更しました。しかし、その後半年ぐらいいは、会活動に

先代から

洋食レストランの「クレイトンハウス」が加納・大塚・大島に三店舗、焼き肉店の「カルビ牧場」が大塚に一店舗です。社員数は、110名（うちパート・アルバイト95名）です。

事業内容をお聞かせください

攻めの経営へ

今月のスポットライト



(株)クレイトンハウス
代表取締役
佐藤 宏明さん

宮崎北支部

今はコアとなる考え方を探しているところ。そのために現在開講され

代表になって3年、経営で大事にしていることは何ですか

先代からどのようなことを学びましたか

先代から... たくさん学ばれましたが、一番学んだことは、雨の日も風の日も台風の時でもお客様が全然来なくても店を開けるということ。今は社員さんの安全を考えてそんなことはないんですが、とにかく「お客様」を大事にする姿勢を学びました。

先代から... 二日目として感じたものはありますか

二日目として感じたものはありますか

現在、《理念編》を受講中ですが、まだ輪郭がはつきりしていません。言葉の意味を理解しようとしている段階です。

これからの将来の展望をお聞かせください

せんが、活動を通していろんな先輩の活動を見ながら勉強していきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症が拡大する前は新店舗を出す計画をしていましたが、コロナになって先行きが見えなくなり一旦計画は白紙に戻しました。コロナが収束に向かい始めてからは、客足が戻ってきて、コロナの時に辞めていった社員さんたちも戻ってきてくれるので、次の事業展開を模索しています。



(株)クレイトンハウス
住所/宮崎市大島町前田343
TEL/0985-35-8835
事業内容/カフェレストラン、焼き肉「カルビ牧場」

インタビューを通じて先代社長の意思を引き継ぎながら、コロナ禍を乗り越えて力強い一歩を踏み出している自信と気迫が伝わりました。「休日に両親と山登りをして温泉に行くのが仕事の疲れをいやすことになりすよ」と、楽しそうにお話をされる佐藤さんを見て、雨の日のインタビューでしたが心は晴れ晴れでした。

インタビューアー: Sun橘(株) 土持 秀男

DO YU 活動ズームアップ

〔 県北支部 〕
柳 会



県北支部の会員による会員のための身近な経営指針づくり勉強会は、3期目をスタートしました。5月11日のオリエンテーションを含め2024年3月までの計11回です。中小企業家同友会で経営者として地域と共に歩む中小企業家になっていくために欠かせないのが、経営指針だと県北支部では捉えています。参加者の意欲は非常に高く楽しみです。



〔 宮崎南支部 〕
アイカツ

6月15日、宮崎日日新聞社経済部の樋口由香部長をお招きし、「IT&メディア座談会」を宮崎北支部会員のBarrelで19名(うちゲスト5名)が集まり開催。樋口氏のミニ講話は、地域の困りごとをビジネス化した事例や人手不足の職人の世界で若手獲得している企業の紹介等々、メディアから見たとても興味深い講話でした。参加者からは、「自分の課題の中でのヒントが貰えたりしたので、解決していきます!」等の声をいただき、盛り上がりしました。



〔 経営指針委員会 〕
第19期経営指針をつくる会
《理念編》

5月27日、第19期経営指針をつくる会《理念編》を開講。これから約3ヶ月をかけて経営理念をつくっていきます。今回の受講生は10名。サポーターからの問いかけに受講生からは「そうか、そういうことをめざしていたんだ」と頭の中にあつた漠然とした思いが形になった受講生の表情にこれから続く講座に向けての意気込みを感じました。

＼ 新着まだまだ、たくさん活動しています! /

活動内容は同友会
Facebookでも配信中!!



6月理事会報告

日時: 6月28日17:00~21:05 Zoom会議 理事28名中21名出席(出席率75%) + 事務局2名

- 5月理事会(5月24日)以降の活動の経過報告を確認。4名の入会申し込みと5名の退会申出を承認しました。会員数は450名。
- 前理事会で人が育つ会社づくり推進協議会から出された疑問や意見について、代表理事が作成したまとめ文書を確認。理事会の取り組みとして下記4点を確認しました。
 - 理事会の最後に代表理事が理事会のまとめを行う。
 - 各組織の担当理事の「つなぐ」役割を確認する場を設けていく。
 - 各支部例会や各委員会での「学びあい」の活動をホームページ等を通じて共有し、「学びあい」を広げていくようにする。
 - 企業変革支援プログラムVer2を理事から取り組み、会内に広めていく。
- 推進協議会および総務財務委員会からの報告と提案
 - 人が育つ会社づくり推進協議会: 7月27日からはじまる合同学習会の案内。
 - 地域づくり推進協議会: 4-6月期景況調査の回答促進の要請。
 - 組織強化推進協議会: 会員515名達成にむけて、下記4点の提案を確認。
 - ① 増強計画カレンダーの活用。
 - ② 入会手続きはスピーディーに、アポイントを取って対面で行う。「書いて送って」はダメ! 入会時に退会届の用紙も渡す。
 - ③ 会員訪問を活性化し、会員訪問時には、現在の状況や悩みを聞いて、最後に新会員を紹介してもらう。
 - ⑤ 発信を強めて外部からの紹介を増やす。
 - 総務財務委員会: ① 同友会の法人化について研究をはじめた。年内に何らかの提案を理事会にできるようにその結果をまとめる。② 事務局のパソコン設備の更新は予備費で対応するという提案を確認。③ 事務局夏季賞与の支給方針を確認。
- 第52回青全交in宮崎の準備に関して、
 - ① 6月16日に開催された第1回実行委員会の報告を確認しました。
 - ② 9月14-15日に開催される広島青全交に、宮崎同友会から100名参加を目標に参加を呼びかけていくことを確認しました。
 - ③ 宮崎青全交の宮崎同友会から参加目標数について検討し、理事会として300名参加を目標とする方針を確認。実行委員会での論議をもとに7月理事会で最終確認をします。
- 第32回みやざき中小企業経営フォーラムの準備について、各支部からの準備シートをもとに、リーフレット記載内容について点検を行いました。修正箇所等それぞれの支部で対応し、7月末リーフレット完成にむけ準備を進めていくことを確認しました。
- その他
県立宮崎工業高校から、樋口事務局次長への学校評議員委嘱の要請を確認しました。

UP DATE information

役職変更

(有)山崎保険事務所
専務取締役 岡田美佳さん(県北支部)
新 代表取締役 に就任されました。





お茶会と買い物支援事業の様子



衣料品コーナー

上には地域の子供が描いた両親の似顔絵



左：廣瀬一成さん(子) 右：廣瀬吉弘さん(父)

〔有〕ひろせ本店

代表取締役 廣瀬 吉弘さん (写真右)

コインランドリー管理者 廣瀬 一成さん (写真左)

〔きりしま支部〕

〔有〕ひろせ本店の歴史は廣瀬吉信さん（廣瀬吉弘さんの父）が地域に便利な衣料品店をつくり貢献したいとの思いで、1963年9月に三股町に小さなお店を開店したことからスタートします。廣瀬吉弘さんが22年前に事業を継承し、今年で創業60年になります。1986年8月に現在の本店が完成し、婦人服や紳士服など衣料品の販売を中心に、寝具・インテリア・服飾・駄菓子・観葉植物・ギフトなどを販売しています。コインランドリー・どるふいん10店舗の運営もしています。今回は、ひろせ本店を訪問し、60年の中で大切にしてきたことをお聞きしました。

あなたのお役に立ちます

〔生活文化創造業〕

経営ビジョンは「お客様の生活様式や行動特性に応じた商品及びサービスを発掘・提案する生活文化創造業」。

その意味するところは、「必要とされるところで必要とされる姿を自分で描く」、「本当の喜びにつながるかどうかにかかわらず」ということ。周りの声を拾い自分達が変わっていくことが必要になります。

例えば、コロナ禍でマスクがどこにも売っていない中、お客様が求めているマスクを何とかしなければと、自分達でマスクを作りお客様にご提供することができました。社員の提案により設置した駄菓子コーナーの評判も良く、親子連れのお客様が

来店して頂けるようになりました。他にも地域の方のお茶飲み場として店舗の一部を提供しており、喜んでいただいています。生活文化創造業の視点から絵描きさんに協力いただき新しく絵を取り入れたインテリアの販売も開始しています。

〔家族・社員・地域と共に〕

我が社の自慢は、社員さんが長年勤務して下さっていることです。勤続25年、30年、40年以上の社員さんがいて、お客様にも信頼され長年活躍しています。社員さんと仕入れる商品を選び、どんな商品をどのよう販売するのか一緒に考えています。売上や利益についても共有し、全員が成長し、やりがいを感じられるよう努力しています。一緒に働く

地

地域の皆様のご協力により今年創業60年を迎えることができました。今後も地域の皆様にあてにさせていただけるよう、大きいお店では対応ができないこと、そして私たちだからこそできることを常に考え努力してまいります。理念は「あなたのお役に立ちます」です。社員全員が持っている力を発揮し、相乗効果を引き出し、お店に来ていただくお客様に居心地の良い空間（笑う門には福来る。提供できるような取り組んでいきます。



創業当時の写真

長女や長男（一成さん）には世の中の流れをしつかり学び、新しい事にチャレンジし会社と地域を盛り上げて欲しいと願っています。

1995年に三股駅を中心とした街づくりには父（吉信さん）が中心となって関わっていました。今回私（吉弘）も商工会長として三股の街づくりの開発に携わっており、創業者である父の想いも思い起こしながら三股町を盛り上げていくことにも取り組んでいるところです。

〔有〕ひろせ本店

住所/〒889-1903 北諸県郡三股町稗田55-5
TEL/0986-52-5005
事業内容/衣料品販売小売業、コインランドリー運営・管理



HPはこちら
<http://www.hirosehonten.com/>

廣瀬さんの温かい人柄がお店や経営にも表れているのが感じられました。大手とは違い地域の方の細かい意見を取り入れ、実際に街づくりの開発に携わるなど地域に貢献したいという想いが伝わってきました。

インタビューアー

（株）ハラケアシシステム 原秀直
鍼灸治療院 YELL 中山ひかり
（有）別府損害保険事務所 別府昭人

県北支部 61名 ひむか支部 32名 宮崎北支部 124名 宮崎南支部 81名 きりしま支部 153名 合計 450名 ※2023年 6月28日現在

NEW FACE



今回のご紹介は5月26日～6月28日に入会された4名の新会員さん（支部別・50音順）です。

栄建(株)

代表取締役 柳田 哲也さん (37歳)

我が社は、防水工事をメインに、事業を行っています。品質管理に力を入れています。社員の技術向上をめざし、顧客に満足してもらえるようにサービスを行っています。同友会で経営方針を学んできています。



県北支部

〔有〕ファーマー宮崎

主任 北山 岳さん (31歳)

地域循環型農業を行っています。川南町で採れた飼料用米を豚に食べさせ、できた堆肥を田畑に還元し、作物を育てており、地域に優しい養豚業をめざしています。



ひむか支部

七輪ゆーきち

店主 小原 雄基さん (35歳)

七輪で肉を焼くスタイルの焼肉屋を経営しています。席数が少ないからこそその注文をいただいてからお肉をカットして提供しているので、常に新鮮な商品をお客さまに召し上がっていただいています。



宮崎北支部

ヒロクリエイト

代表 常賀 博文さん (53歳)

Web、ネットショップ、動画製作を通して地域の皆様のお役に立てるよう努めています。伝わる構成、デザイン、機能性を合わせ持ったものをつくることをモットーとしています。誠心誠意一生懸命がんばりますので何卒よろしく願いいたします。



きりしま支部

延岡市野地町6丁目3370番地38
TEL / 0982-20-0503 FAX / 0982-20-0503
業種 / 防水業・塗装業

児湯郡川南町大字平田5348-2
TEL / 080-6448-2428 FAX / 0983-27-4222
業種 / 養豚業・農業

宮崎市上野町7-14 TEL / 080-3979-2446
業種 / 飲食業

都城市山田町中霧島3927-16
TEL / 080-6097-1212 FAX / 0986-77-2577
業種 / Web製作、ネットショップ作成、動画製作

各支部



青年部会 紹介

5月に各支部総会、青年部会総会が終わり、2023年度の活動がスタートしています。各支部代表幹事、青年部会部会長からの2023年度にかける想いをお届けします。

県北支部

今 年度は代表幹事3名とフレッシュな新幹事7名を含めた10名で幹事会を組織します。組織の中年長にもなってきたので、年齢なりに落ち着いた姿勢で運営に取り組み、決断する時には会員のためになっているのか？それは学びであるのか？成長に結びつくものになるのか？を十分に考えていきたいと思います！また、経営者の組織ですので会話の中で気づいたことを素直に意見交換していきます。時には不離一体シートをもとに深く仲間の経営を知ることからアドバイスを受けたり送ったりしながら個々の会社の経営課題を共有して、一緒に解決できるように努力していきます。コロナも収束してきて仕事も以前のよう



は、ひむか支部が主体となってみやざき中小企業経営フォーラムを誘致する計画です。その予行練習も兼ねて、皆様を満足させ、全体会及び懇親会を成功させます。

これらを実現するためには、今のひむか支部の会員数では全然足りないと感じています。今期末35名を確実に実現していき、50名を見据え、計画を練り直していきます。数字合わせではなく、目標達成のために何が必要なかを支部会員全員で考え合う雰囲気や環境をつくらなければなりません。まずは、会員が参加して知り合いを誘いたくなるような例会の質向上がかかせません。支部単独例会に加えて、今期も11月に青年部との合同例会を予定しています。昨年度もたくさんの方に参加頂いたのですが、残念ながら、ひむか支部地区からのゲスト参

活気を帯びてきました。仕事と同友会を両立してよい経営者になるよう努力していきます。

第29期県北支部

代表幹事 岡田明利
(株)岡田花店 代表取締役

第

29期スローガン「学んで実践、実践してから改善、自社と地域の成長発展につなげよう」の元に、支部総会にて代表幹事3名、幹事7名の体制で県北支部を活性化していきます。

今期の県北支部は「例会づくり」を中心に「強くなる」企業づくり、「増やす」仲間づくり、「つなぐ」地域づくりの活動を深めていきます。また、会員増強については、何が原因で増えないのか根本の課題を掘り下げ、入会しなくなる経営者の学びの会ということを自信を持ってご案内できる活動にしていきたいです。その中で特に力を入れていきたいのが、前期、宮崎同友会初のダイバーシティ例会を実現しました。今期はフォーラム初のダイバーシティ分科会を開催します。多様な人材の雇用から活躍できる職場環境づくりが「人を生かす経営」の実践にもつながります。さらに、日向ひまわり、延岡しろやま支援学校の見学会、実習など地域の特別支援学校との連携もスタートします。県北支部からダイバーシティからインクルージョン経営、地域づくりの機運を宮崎同友会へ広げていきます。この不確実な時代の中、社会から求められる経営者の学びの実践の場となる支部活動にしていきたいです。

第29期県北支部

代表幹事 税田和久
(株)グローバル・クリーン 代表取締役

加が非常に少なかったです。昨年度も私たちの努力不足を反省し、今期の合同例会では地元ゲスト10名をめざしていきます。

昨年度は外部との連携として、例会や学習会の報告者として、高鍋信用金庫役員や高鍋町長に参加頂きました。今期も何らかの形で連携を進めていきたいと案を練っています。

また、交流会等の活動では会員やゲストが気軽に参加できる場をつくりたいです。経営者同士が悩みや展望を語り合い、最後は笑顔と希望を持って帰れると良いと思います。

これまで述べた全ての活動は、多くの支部会員が関わってくれることに掛かっています。最近、支部内では会員同士の協業の話なども進んでいます。このような動きが広まれば支部の活性化におおいに貢献する事でしょう。現時点では小グループの声掛け・訪問が基本ですが、経営者にとって本場に役立つひむか支部とすることで会員の参加率向上・地域での注目度アップにつなげていきます。

第10期ひむか支部

代表幹事 川上幸子
(株)島子商店 代表取締役会長
日高憲一郎
(有)日高設備工業 代表取締役

宮崎北支部

開 期宮崎北支部は、新たに代表幹事を3名体制とし支部役員11名体制でスタートし、支部の運営及び同友会運動の発展に尽力させていただきます。

さて、約3年間にわたり経営環境を激変させた新型コロナウイルスの影響もようやく次のフェーズへと変わり、私たちは経営者は、

今

年度はコロナ前と同様に活動をできるようになりました。ただ経営者としてはコロナであろうとなかろうと学びを続けなくてはなりません。

今年度は例会を5回予定していますが、さらに財務勉強会や労務勉強会、県北支部独自で実施している経営指針をつくる「柳会」も予定されており、実践に沿った具体的内容を計画しております。例会で学んだことをさらに会社に取り込んでいくための内容です。例会等に参加して学ぶだけではなく、より具体的に自社に取り込み、また実践していく、アウトプットしていくことがとても重要です。

また県北支部の仲間への声掛けも大事です。共に学び、共に成長していくことができるように声掛けを行って参加を促し、県北支部の会員全員が成長していくようなそんな活動を2023年度は実施していきたいと考えています。

第29期県北支部

代表幹事 中山章博
(株)中仙 代表取締役



新たな戦略を展開しなければなりません。しかし、まだまだ世界情勢も混沌とし原材料の上昇等による経営への影響は予断を許さない状況に変わりはありません。それでも私たち中小企業経営者は地域のインフラとして経営を継続発展するために、更に学び合い実践を重ねることで強靱な会社を支部内で共につくりあげなければなりません。これからの時代の潮流において、変えてはいけないこと、変わらないといけないことに加え、新たな視点での活動に取り組み、支部の行事内容の質を向上していきたいと考えております。

そ して、今期の期末会員数を140名と目標を立てております。このような経営環境の中で支部エリア内の中小企業の経営者は悩み苦しんでいる方も、まだまだいらつしやると思っています。そのような方達をいかに、この同友会運動への理解を促し学びあえる仲間を増やしていきたい目標を必ず達成致します。

今 期の活動は、例会、学習会、オリエンテーションの活動内容を充実、向上させることもとより、10月に開催される第32回みやざき中小企業経営フォーラムは、支部が分科会を担うこととなっております。役員一丸となり、成功へ向けて支部の会員の方との連携を深め、支部全体が強くなる機会と捉え、期待しております。そしてこの成果が2024年度の青年経営者全国交流会in宮崎の成功への布石となるよう尽力致します。

また、宮崎市にある支部が盛り上がりなければ、県全体が盛り上がりません。十分に理解しております。シンブルに、参加しなくなるような行事を企画し、そこに多くの支部会員の方が参加しやすい環境をつくり、それを多くの会員の方へ伝える仕組みをつくっていきます。そしてそこに

ひむか支部

ひ むか支部総会を5月12日に四季亭(高鍋町)で開催しました。開催前は会員が集まるかどうか不安がありましたが、当日は14名が集まり懇親会まで含めて盛り上がりました。普段はなかなか会えない方にも参加してもらい、グループ討論では熱い思いを語っていただきました。その中では「最近のグループ討論は、結論ありきでまとめるばかりを考えている。」「刺激が足りない」「学ぶ・知る。がずっと続いている。知るだけならネットでも間に合うことが多い」「学ぶ」ではなく「学び合う」が同友会の例会だ」といった意見も出され刺激をいただきました。

また、理事会を代表して那須代表理事にも参加いただき、グループ討論でも貴重なご意見を頂いたことを感謝申し上げます。

ひ

むか支部は今期で第10期を迎えます。活動スローガン「新たな10年に向け、経営と同友会活動の不離一体を示していこう」のもと、次の10年に向けて、同友会活動の実践と地域での存在感向上に努めていきます。ひむか支部は会員32名と小さな支部ですが、小さいことのメリットを生かして、お互いの顔の見える交流を深めていきます。これまでの地区活動を再編して、各幹事が会員数名の小グループのリーダーとして活動します。声掛けや訪問活動に積極的に取り組んでいきます。

今期の第32回みやざき中小企業経営フォーラムでは、ひむか支部が全体会と懇親会を担当します。他支部からも大勢の参加があることと思います。私たちは、迎実行委員長をはじめとした理事会の支援もいただきながら、つくり込みとおもてなしを支部全体で取り組んでいきます。再来期に

多くの新規の方も参加することとなり、ゲストが多く参加する。増強活動が充実する。それを成し遂げ、目標数値を全て達成し支部活動が充実する。ように今期も、宮崎北支部を大いに盛り上げてまいります。どうぞよろしく願っています。

第29期宮崎北支部

代表幹事 立山智洋
(E)シャット内装 代表
日高康博
(有)もりなが 代表取締役
光行新哉
(井)川建設(株) 営業統括部長



宮崎南支部

開

業と同時期に同友会にも入会させていただき、早いもので8年が経ちました。経験も少なく、人脈もほぼない私にこれまで順調にやってこられたのも、ひとえに同友会での学びや人の繋がりがあってこそと改めて感じているところです。

入会して2年目から今まで幹事として活動させていただき、とうとう代表幹事を仰せつかるまでに成長：できていたとは思いませんが、この役目を重く受け止め、これまで山口代表幹事と南平代表幹事が築いていた宮崎南支部の色を大切にしながら、新たな活動の提案などもできていけたらいいなと思っています。

これまでは、ほぼ宮崎南支部の活動以外は出席しておらず、他支部の方との交流も少なかったのですが、代表幹事になったことでもっと広い視野で同友会活動を行っていったらと思っています。

楽しいことが大好きです！とは言ってもシングルマザーで子育て中、80代の父と同居していますが、時間的な制限もあるかとは思いますが、皆さんの広い心で協力いただけたらと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

第29期宮崎南支部

代表幹事 小園幸江

(小園社会保険労務士事務所 代表)

今

期で代表幹事3期目となります。3年間で、80人→90人→100人と会員増強を目標に活動してきました。今期100名を達成するべく幹事会、支部会員の皆さんと連携して全力でやっていきます。宮崎南支部の今期のスローガンは「価値創造」です。同友会マインドの元での会員間

今年度のフォーラム担当する分科会は、「中小企業振興基本条例を」の制定運動のスタートをテーマに取り組みたいと思っています。「持続可能な企業や街を！想像してみてください！社員がいなくなったあなたの企業を」スローガンに、産・学・官・金を巻き込みながら、地域の若者がわくわくする街へする為に活動できる街づくりにも取り組んでいきたいと思っています。

き

りしま支部は、和気あいあいとし、とても、雰囲気も良いです。しかし、小グループ活動を一昨年から行っています。なかなか、コロナ感染症で集まる事ができず、もやもやした日々となりました。今年度は、部会も一新しましたので、小グループ活動で、互いの困り事や経営についての話をし、切磋琢磨できる活動を展開していきます。

第24期きりしま支部

代表幹事 高濱優子

(優企画㈱) 代表取締役

(㈱ハビネス 代表取締役社長)

丸山将史

渡会真也

(ダブルハウス㈱)

代表取締役



の経済交流。常に新しい価値を創造すべく幅広い交流・情報交換を行っていきましょう。宮崎南支部は会歴の長い会員と、会歴の若い会員が融合し、個性的な会員も多く和気あいあいとした暖かい支部です。今期も宮崎南支部らしい例会や勉強会等を企画して、皆様方と楽しく学び合いたいと考えています。そして私もいち経営者として、自社でも同友会の学びをそのままに「不離一体」を体現していきます。今期もよろしくお願ひ致します。

宮崎南支部では、2023年度のテーマを「価値創造」としました。経営環境がますます複雑化する中、私たち経営者は柔軟性を発揮し、変革に挑戦しなければなりません。2023年度を「価値創造の年」とすることで、新たな価値を創造することに注力し、顧客や社会に貢献することが求められます。これまで以上に協力し、情報を共有し、知恵を出し合って、未来に向けて積極的な行動を起こしましょう。私たちの力で、より良い地域・社会を築いていきましょう。

第29期宮崎南支部

代表幹事 南平義春

(㈱カーオレンジ 代表取締役)

新

型コロナウイルスの発生から3年、ようやく5月には5類へ移行し、人の移動も活発になってきています。しかし昨年あたりから、仕入れ価格や人件費の上昇そして人手不足が更に顕著になるなど、私達がかかえる課題は膨らんできています。

そんな中、私たち経営者は新たな戦略を考え、より効率的なビジネスモデルを追求することが必要です。DXやAIなどのテクノロジーを活用し、生産性を向上させる



青年部会

同

友会に入会して4年が経ちます。私は宮崎同友会青年部会スタートの狼煙とほぼ同時期に活動を始めました。もともと、父が会員だったのでほとんど活動しておらず、支部の先輩から「会員を引き継いで、本気でやってみたらどう？」という言葉の後押しもあり、青年部会設立準備会へ入りました。

設立準備会のメンバーは、今までに会ったことのない類のアツい人たち。青年部会を設立するために本気になって全国を駆け回っている。はじめは「何故こんなに燃えているんだろう」——それが正直な気持ちでした。そんな中で、私も影響を受け長野・山梨など発起人メンバーと全国を飛び回って動くようになり、出会う人たちの熱に触れだんだん感化され、同友会で得たものを会社に持ちこみ始めました。そうやって走ってきた4年間。経営理念がなかったうちの会社は人事考課制度を開始し、経営理念をつくりました。今年度は社員以外の方も招いて経営計画発表会を実施しました。同友会活動と並行して新会社の設立や新卒採用・社内委員会活動を始めるなどチャレンジし、少しずつ成長してこれたと感じています。

去

年一部会長をやってみないか？」と話をいただいた時、最初は不安の方が大きかったですが、青年部会をなんとか立ち上げるに設立に向けて私の目の前を走っていた発起人メンバーの姿を一番間近で見たのは自分だとも思い、その想いを引き継ぎチャレンジすることを決めました。

私は入会前、経営者として学べる場所が欲しいと痛切に願っていました。事業承継について頭を悩ませていたからです。事業承継して、これから社長になる段取りが必

ことも大切です。また、新しい市場やビジネスモデルを開拓し、顧客のニーズに応えることが求められます。

宮崎南支部では、2023年度のテーマを「価値創造」としました。経営環境がますます複雑化する中、私たち経営者は柔軟性を発揮し、変革に挑戦しなければなりません。2023年度を「価値創造の年」とすることで、新たな価値を創造することに注力し、顧客や社会に貢献することが求められます。これまで以上に協力し、情報を共有し、知恵を出し合って、未来に向けて積極的な行動を起こしましょう。私たちの力で、より良い地域・社会を築いていきましょう。

第29期宮崎南支部

代表幹事 山口和子

(㈱ポップミックス 代表取締役)

きりしま支部

今

期、きりしま支部は「自主・民主・連帯の精神」を大切に、会員一人ひとりが同友会活動と自社の経営課題を結び付けて考え、自主性をもって参加・活動できる「場」づくりに取り組んでいます。そして、お互いに支え合い、理解しあえる組織運営体制をめざし、「よい会社をつくらう」「よい経営者にならう」「よい経営環境をつくらう」の三つの目的の実現に向けて活動していきます。

例会と部会活動を中心にすえ、学び・実践・検証・更なる実践の循環で、強靱な企業、地域づくりに取り組んでいきます。きりしま支部の会員数は、現在153名です。会員さんは、5つの部会にわかれ活動をします。

要。でも、経営者になるには一体何を準備すればいいのだろうか？経営者の勉強って一体何をすればいいんだという漠然とした不安。そんな気持ちを、青年部会活動を通して前向きに変化させてきました。父と自分を比べ、後継者であることを不幸だと思っていた時もありましたが、今は父が土台を築きその上で会社を成長させていく環境にいる、自分の境遇を幸運だと感じています。ここから自分が何を築いていくかが大切です。

同友会でたくさん魅力的な経営者と出会ったことが大きな出来事でした。だから今期はほとんど県外の魅力あふれる会社、同友会の仲間との交流を活発にし、宮崎の仲間も増やしていきたいと考えています。

今

年の部会のテーマは、「経営指針」「地域づくり」「共育ち」「魅力発信」「事業づくり」の5つです。会社と地域の未来づくりのために、互いに学びあい力をつけていきます。

経営指針部会では、経営理念、経営方針、経営計画、10年ビジョンという4つの柱をもつ経営指針を成文化する事は経営者の責任を果たす第一歩。2023年度も「経営理念をつくる会」を開催し、経営指針に基づく経営をする経営者を地域に増やします。地域づくり部会では、活力ある地域づくりは、活力ある会社づくりに繋がります。部城市と都城商工会議所と三者で協力し、中・高等学校へ向き講話をする「夢見る課外授業」や起業家へのサポート等をする「創業塾」を進めていきます。景況調査の学習会も行います。

共育ち部会では、社員をもっと信頼できるパートナーと考え、「経営者と社員が共に学び共に育つ」を基本の考え方に信頼関係を築き、自主的に社員が育つ企業づくりをめざします。

魅力発信部会では、同友会の魅力を発信し仲間を増やす活動は、きつとあなたの会社の魅力を発信し顧客やスタッフを獲得することにつながるはず。自社の魅力の発掘の仕方、ホームページやSNSなどの効果的な運用を学びます。

事業づくり部会では、自社を見つめ直し、販売先、サービス、販売手段等、新たな発見があるかもしれません。また、新たな事業を行うにあたり、社内での在り方を見直すためにも、税務、労務、社員との関係等を学びます。

部会には、部会長を中心に、副部会長が4人いて、この5人で、それぞれの部会を運営しています。年間活動計画を立て、部会での目標も成文化しています。

今期のスローガンは「主体者たれ！あなたと共に活動したい、共にゆこう」です。

経営者ですから、まずは目標を設定しそれを達成していくことが大切だと考えます。そのために去年の活動を踏まえ、一つのテーマとして例会や模擬会議をバランスよく企画し、質をあげていくことを意識して活動していきます。一つひとつの企画の目的を深め、趣旨を明確にし、来ていただきたいターゲットを定めてゲスト参加目標を達成していきます。今期は会員純増30名を目標に定めています。そのためには去年の退会率を考えると40名の入会が必要。毎月の入会数を幹事会の方でしっかりと意識し例会や支部活動などを利用して着実にゲストを呼び込んで入会につなげる行動をとっていきます。だからこそ例会でどんな経営者に喜んでもらえるのか、価値があるのかを明確にしていく必要があります。

そしてこのサイクルを毎月意識し、実践していく青年部会にしていくことで目標設定から達成することを当たり前に実現していく達成型の集団にできると思っています。

今

回、このような大役をいただいて周りの皆様、応援してくれる仲間、心から感謝すると同時に身を引き締まる思いです。一年間、同友会の入り口として仲間を集め、学びを深め自社・宮崎同友会を共に発展させていくことに力を注いで参ります。宜しくお願い致します。

第4期青年部会

部会長 舘関仁

(㈱日向屋 専務取締役)

